

# ラーニングアナリティクスの活用による 大学教育の未来像

緒方 広明 氏 (京都大学学術情報メディアセンター・教授)

**講演概要** 大学教育におけるデータ活用の重要性が高まる中、注目を浴びるキーワードの一つに「ラーニングアナリティクス」がある。eラーニング等によって蓄積される学習データを教育改善に活かす研究および実践として、現在進行形で発展を続ける領域である。

本講演では、ラーニングアナリティクスの活用による大学教育の未来像を考える契機として、学習活動のログ分析を用いた学習支援等の研究、及び京都大学や九州大学での実践と、それらを踏まえた未来像について紹介する。

2018年2月22日(木) 15:00-17:00

場 所 : 名古屋大学東山キャンパス 文系総合館 5F アクティブラーニングスタジオ

参加のお申込は下記ウェブサイトよりお願いいたします。  
<http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/seminar/seminarform.html>

- いただいた個人情報は、本企画運営の目的にのみ使用いたします。
- ご来場の際には、できる限り公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。  
構内駐車された場合の用務証明書発行はいたしかねますので、ご了承ください。

お問合せ先 : [info@cshe.nagoya-u.ac.jp](mailto:info@cshe.nagoya-u.ac.jp) Tel: 052-789-5696